



寺島中だより

教育目標

「深く考え自ら学ぶ生徒」「心豊かで思いやりのある生徒」「健やかでたくましい生徒」



『輝いた！ 寺中生！！』

◆コロナ禍の中、学年別とはなりましたが、5月24日・25日の二日間、本校の運動会を実施しました。たくさんの保護者の方々から生徒たちに、たくさんの温かい拍手をいただき、生徒たちも大変嬉しそうであり、また励みにもなりました。誠にありがとうございました。

開会式で、私から子どもたちに「全力で取り組んでください」とメッセージを送りました。目標に向かって全力で取り組む姿は、観ている人たちの心を動かし、感動を与えます。

生徒たちは競技に一生懸命取り組み、その表情は、満足感と充実感で満たされ、一人一人が格好良く輝き、寺中生のすばらしさを、改めて感じる事ができました。

運動会の日を迎えるに当たり、PTAの役員の方々等にお手伝いをいただきました。ご協力頂きましたことに深く感謝申し上げます。ありがとうございました。これからも寺中生を温かく見守っていただけますよう、宜しく願い申し上げます。



◆感染力の強い変異株も拡がり、感染拡大を食い止めるため、当初5月11日迄の東京都の「緊急事態宣言」が延長され、5月末迄となりました。そして更に再延長されました。改めて「ステイホーム」が強調され、不要不急の外出を避ける等の生活をしてきました。

学校では今後も生徒一人一人がマスクの着用、こまめな手洗い、3つの密を避けるなど、基本的な感染防止対策を徹底しながら、国や都、区のガイドラインに則って学校の教育活動を進めています。

各生徒が日常生活のあらゆる場面で、感染リスクを「おさえる」ことが、自身や家族、大切な方への感染を防ぎ、コロナの「おさえこみ」に繋がります。

皆様方のご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

◆この時期、熱中症にも注意！！

昨年10月、総務省消防庁が6月1日から9月30日に熱中症で救急搬送した人の数を発表しましたが、なんと全国で6万4869人いたそうです。その内、東京都は5838人で、延べ人数は全国で1番目に多かったそうです。

毎年、「今年の夏は、全国的に気温が平年より高くなりそうで・・・」というニュースをよく耳にします。今年の夏も心配です。学校においても、こまめな水分補給や、エアコンの使用など適切な温度管理を心がけて、その予防に努めなければと思います。

熱中症対策の飲料として、「水」や「スポーツドリンク」、「塩分を含んだ飲料」などたくさんの種類の飲料がありますが、「麦茶」の効果も見直されてきています。



麦茶は、体内に水分を維持し、ミネラルを補給でき、カリウムやカルシウムが比較的多く含まれている飲料です。また、利尿作用があるカフェインを含まず、刺激が少ないため、子供や妊婦さんにも優しい飲み物です。そのため、熱中症対策に効果があるとされています。

夏になると、冷蔵庫の中には必ず麦茶が冷えているご家庭も多いのではないのでしょうか。水分補給はとても大切です。麦茶に限らず、水分をこまめにとって、熱中症予防に努めましょう。